

県民の平均所得全国 12 位 高水準

まもなく確定申告の季節。1年間の所得から社会保険料や配偶者控除などの所得控除を差し引いた「課税対象所得」が、三重県は比較的高い水準にある。

総務省が公表している納税義務者 1人当たりの課税対象所得を都道府県別にみると、三重県は2020～22年度の3カ年平均で327.5万円で、全国12位と上位に迫る。県内の市町別では、朝日町の388.4万円が最も多く、2位の桑名市が366.5万円、3位の四日市市が356.3万円、4位の菰野町が336.9万円、5位の津市が336.5万円、6位の鈴鹿市が335.7万円と続き、7位の川越町の334.1万円までが県平均を上回り、北中勢地域に上位が集中している。

明確な理由は分からないが、県内の事業所数に占める従業者100人以上規模の事業所の割合は全国10位(21年)と比較的大きな規模の事業所の割合が高く、特に上位の市町に多く所在している。県内を就業地とする有効求人倍率(22年)は全国12位で、就業機会にも恵まれている。賃金(所定内給与額、22年)の水準も全国12位と比較的上位にあり、こうしたことが背景にあるかもしれない。

(コンサルティング事業部 調査グループ 主任研究員 谷ノ上千賀子)

2020～22年度3カ年平均(高い順) 課税対象所得(納税義務者1人当たり)	都道府県名	1人当たり 課税対象 所得(千円)	ラン キン グ
	東京都	4720	1
	神奈川県	3952	2
	愛知県	3744	3
	：		
	三重県	3275	12
	：		
	岐阜県	3200	17
	：		
	青森県	2782	46
秋田県	2757	47	
全国平均	3521		

※グラフは中日新聞記事より転載

中日新聞「データを読む(百五総合研究所 谷ノ上千賀子さんに聞きました)」

2024年2月1日